

平成30年度埼玉県歳入歳出決算の概要

(一般会計・特別会計)

埼玉県

平成 30 年度 埼玉県歳入歳出決算の概要

《 目 次 》

第 1 一 般 会 計	2
1 収 支 状 況	2
予算現額及び歳入歳出決算額の推移	3
実質収支額及び単年度収支額の推移	3
2 歳 入	4
(1) 款 別 歳 入	4
(2) 財 源 別 歳 入	6
3 歳 出	8
(1) 款 別 歳 出	8
(2) 性 質 別 歳 出	10
(参 考)	
1 県税収入の構成と推移	12
2 県債発行額及び年度末残高の推移（一般会計）	13
3 財源調整のための基金の年度末残高の推移	14
第 2 特 別 会 計	15
1 収 支 状 況	15
2 歳 入	16
3 歳 出	17
第 3 財 産	18

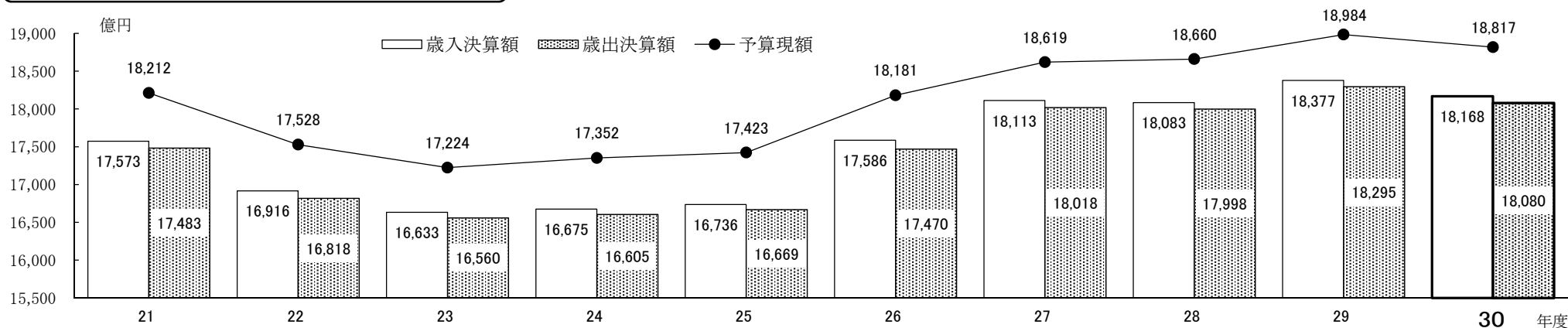
第1 一般会計

1 収支状況

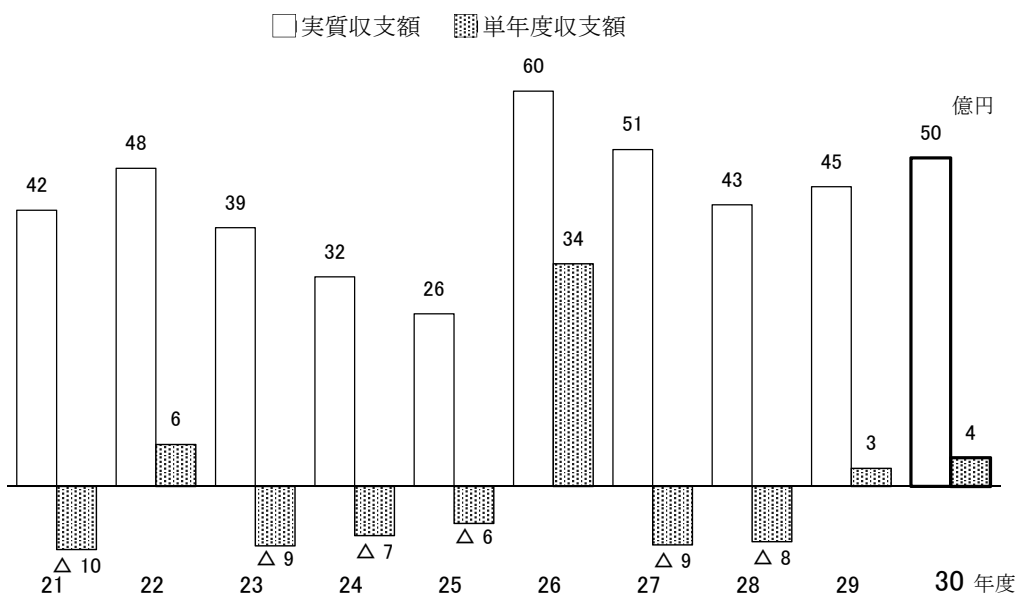
(1) 予算現額	1兆8,817億円	[1兆8,984億円]	<△167億円 △ 0.9%	※本資料において、 〔 〕は前年度の数値 < 〉は対前年度比
(2) 歳入総額	1兆8,168億円	[1兆8,377億円]	<△209億円 △ 1.1%	
(3) 歳出総額	1兆8,080億円	[1兆8,295億円]	<△215億円 △ 1.2%	
(4) 歳入歳出差引額	89億円	[82億円]	<+ 6億円 + 7.6%	
(5) 実質収支額	50億円	[45億円]	<+ 4億円 + 9.6%	
(6) 単年度収支額	4億円	[3億円]		

区 分		平成 30 年度	平成 29 年度	比較増減	増 減 率
①	予 算 現 額	1,881,739,430,113 ^円	1,898,391,892,261 ^円	△ 16,652,462,148 ^円	△ 0.9 [%]
②	歳 入 総 額	1,816,824,216,567	1,837,743,270,830	△ 20,919,054,263	△ 1.1
③	歳 出 総 額	1,807,951,487,094	1,829,493,785,684	△ 21,542,298,590	△ 1.2
④	歳入歳出差引額 (形式収支額) (②-③)	8,872,729,473	8,249,485,146	623,244,327	7.6
⑤ 翌 年 す べ へ き 繰 財 源	継続費通次繰越額	51,612,784	53,161,306	△ 1,548,522	△ 2.9
	繰越明許費繰越額	3,821,993,205	3,634,262,959	187,730,246	5.2
	事故繰越し繰越額	13,790,168	13,160,676	629,492	4.8
	計	3,887,396,157	3,700,584,941	186,811,216	5.0
⑥	実質収支額 (④-⑤)	4,985,333,316	4,548,900,205	436,433,111	9.6
⑦	前年度実質収支額	4,548,900,205	4,273,379,315		
⑧	単年度収支額 (⑥-⑦)	436,433,111	275,520,890		

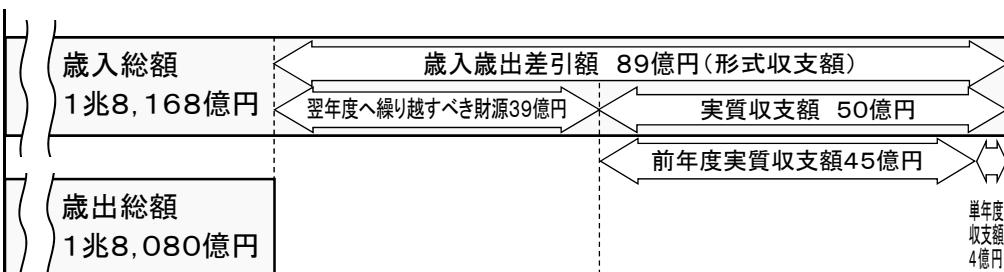
予算現額及び歳入歳出決算額の推移



実質収支額及び単年度収支額の推移



※本資料における金額について、円単位でないものは、表示単位未満四捨五入。
そのため、合計金額とその内訳の計とが合わない場合がある。



- 歳入歳出差引額（形式収支額）
歳入総額から歳出総額を単純に差し引いたもので、当年度に属すべき収入と支出との差額
- 翌年度へ繰り越すべき財源
翌年度へ繰り越す事業に充てるための財源のうち、当年度において収入済のもの
- 実質収支額
形式収支額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いたもので、本来当年度に属すべき収入と支出との差額
- 単年度収支額
実質収支額から前年度実質収支額を差し引いたもので、当年度のみでの収支を表す

＜参考：引上げ分の地方消費税収が充てられる社会保障関連経費＞

平成30年度決算額

(歳入) 引上げ分の地方消費税収(社会保障財源化分の市町村交付金を除く) 523億円
(歳出) 充たされる社会保障関連経費(扶助費含む) 3,698億円

区分	主な事業分野	決算額
医療	国民健康保険、後期高齢者医療	1,541 (1,407)
介護	介護保険給付	750 (694)
少子化対策	子育て支援、児童福祉	755 (666)
その他社会保障施策	障害者福祉、生活保護	652 (482)

※単位：億円、()内は一般財源

2 歳 入

(1) 款別歳入

ア 予算現額 1兆8,817億円 [1兆8,984億円] <△167億円 △0.9%

イ 調定額 1兆8,328億円 [1兆8,572億円] <△243億円 △1.3%

ウ 収入済額 1兆8,168億円 [1兆8,377億円] <△209億円 △1.1%

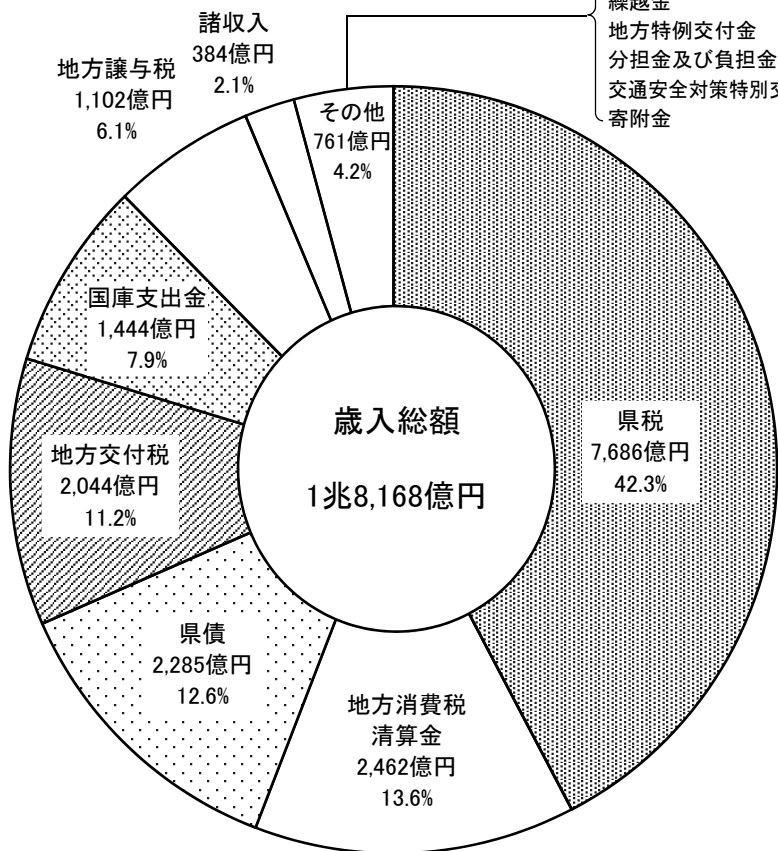
エ 予算現額に対する収入済額の割合 96.6% [96.8%]

オ 不納欠損額 24億円 [29億円] <△5億円 △15.8%

カ 収入未済額 136億円 [166億円] <△30億円 △18.0%

款	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 E(B-C-D)	予算現額と収入 済額との比較 F(C-A)	予算現額 に対する 収入済額 の割合 G(C/A)	調定額に 対する 収入済額 の割合 H(C/B)	収入済額 の対前年 度増減率 I
	円	円	円	円	円	円	%	%	%
① 県 税	765,400,000,000	782,868,464,973	768,576,450,950	2,181,481,530	12,110,532,493	3,176,450,950	100.4	98.2	△ 2.0
② 地方消費税清算金	246,220,000,000	246,220,710,259	246,220,710,259	0	0	710,259	100.0	100.0	12.3
③ 地方譲与税	110,112,000,000	110,220,815,000	110,220,815,000	0	0	108,815,000	100.1	100.0	12.5
④ 地方特例交付金	4,161,719,000	4,161,719,000	4,161,719,000	0	0	0	100.0	100.0	14.5
⑤ 地方交付税	204,909,747,000	204,422,455,000	204,422,455,000	0	0	△ 487,292,000	99.8	100.0	△ 0.1
⑥ 交通安全対策特別交付金	1,687,000,000	1,631,460,000	1,631,460,000	0	0	△ 55,540,000	96.7	100.0	△ 7.5
⑦ 分担金及び負担金	2,974,834,536	2,989,740,205	2,811,751,651	3,145,905	174,842,649	△ 163,082,885	94.5	94.0	1.4
⑧ 使用料及び手数料	28,692,360,000	28,149,896,836	28,142,730,575	243,190	6,923,071	△ 549,629,425	98.1	100.0	0.1
⑨ 国庫支出金	160,088,260,784	144,349,633,258	144,349,633,258	0	0	△ 15,738,627,526	90.2	100.0	△ 10.6
⑩ 財産収入	16,990,557,000	16,864,484,575	16,861,264,686	0	3,219,889	△ 129,292,314	99.2	100.0	104.1
⑪ 寄附金	218,524,000	205,507,031	205,507,031	0	0	△ 13,016,969	94.0	100.0	81.1
⑫ 繰入金	21,896,502,000	14,066,168,060	14,066,168,060	0	0	△ 7,830,333,940	64.2	100.0	△ 43.7
⑬ 繰越金	8,249,484,941	8,249,485,146	8,249,485,146	0	0	205	100.0	100.0	△ 3.1
⑭ 諸収入	42,493,440,852	39,908,542,108	38,393,065,951	229,716,236	1,285,759,921	△ 4,100,374,901	90.4	96.2	△ 3.2
⑮ 県債	267,645,000,000	228,511,000,000	228,511,000,000	0	0	△ 39,134,000,000	85.4	100.0	△ 9.4
歳入合計	1,881,739,430,113	1,832,820,081,451	1,816,824,216,567	2,414,586,861	13,581,278,023	△ 64,915,213,546	96.6	99.1	△ 1.1

款別歳入の構成と推移

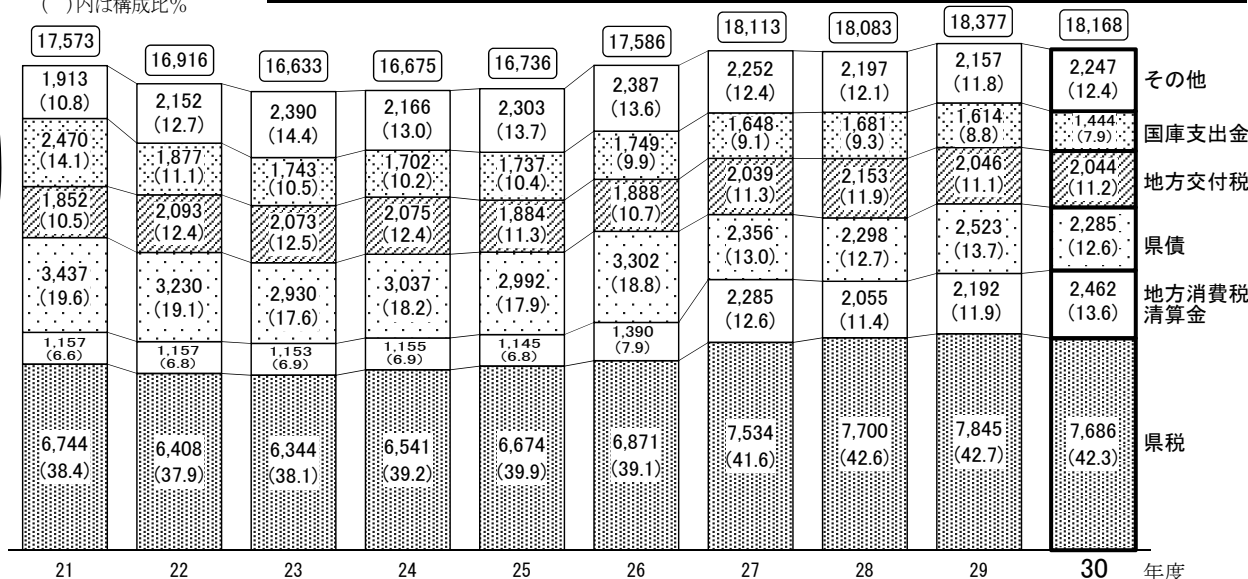


使用料及び手数料	281 億円	1.5%
財産収入	169 億円	0.9%
繰入金	141 億円	0.8%
繰越金	82 億円	0.5%
地方特例交付金	42 億円	0.2%
分担金及び負担金	28 億円	0.2%
交通安全対策特別交付金	16 億円	0.1%
寄附金	2 億円	0.0%

(単位：百万円・%)

款	平成 30 年度		平成 29 年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
県 税	768,576	42.3	784,504	42.7	△ 15,928	△ 2.0
地方消費税清算金	246,221	13.6	219,246	11.9	26,975	12.3
地方譲与税	110,221	6.1	97,945	5.3	12,276	12.5
地方交付税	204,422	11.2	204,551	11.1	△ 129	△ 0.1
国庫支出金	144,350	7.9	161,383	8.8	△ 17,034	△ 10.6
諸 収 入	38,393	2.1	39,642	2.2	△ 1,249	△ 3.2
県 債	228,511	12.6	252,315	13.7	△ 23,804	△ 9.4
そ の 他	76,130	4.2	78,156	4.3	△ 2,026	△ 2.6
歳 入 合 計	1,816,824	100.0	1,837,743	100.0	△ 20,919	△ 1.1

億円
()内は構成比%



【主な不納欠損の内容】

県税 21億8,148万1,530円
 〈欠損理由〉・無財産、所在不明など地方税法の規定に基づく滞納処分停止後3年経過したもの、滞納処分停止中の時効など

県税以外 2億3,310万5,331円
 〈欠損理由〉・盛土崩落事故に係る行政代執行費用の求償において、納入義務者の無資力により時効完成
 ・生活保護法に基づく生活保護費の返還金で、納入義務者の経済的事情等により時効完成
 ・県税に係る重加算金・過少申告加算金ほかで滞納処分停止後3年経過、滞納処分停止中時効完成等により納付義務が消滅

【主な収入未済の内容】

県税 121億1,053万2,493円
 〈未済理由〉・納税者の営業不振や生活困窮等経済的事情、地方税法の規定による徴収猶予など

県税以外 14億7,074万5,530円
 〈未済理由〉・補助金の不正受給に関する損害賠償代位請求等住民訴訟事件の確定に伴う賠償金の納付において、相手方が無資力であるため
 ・生活保護法に基づく生活保護費の返還金において、納入義務者の経済的事情等によるため
 ・道路交通法に基づく放置違反金において、車両の使用者の経済的事情等によるため
 ・河川法に基づく原因者費用負担金において、納入義務者の経済的事情等によるため
 ・県税に係る重加算金・過少申告加算金ほかで、納付者の営業不振や生活困窮等経済的事情等によるため

(2) 財源別歳入

ア 自主財源

・収入済額 1兆1,235億円 [1兆1,162億円] <+74億円 +0.7%>
 ・構成比 61.8% [60.7%]

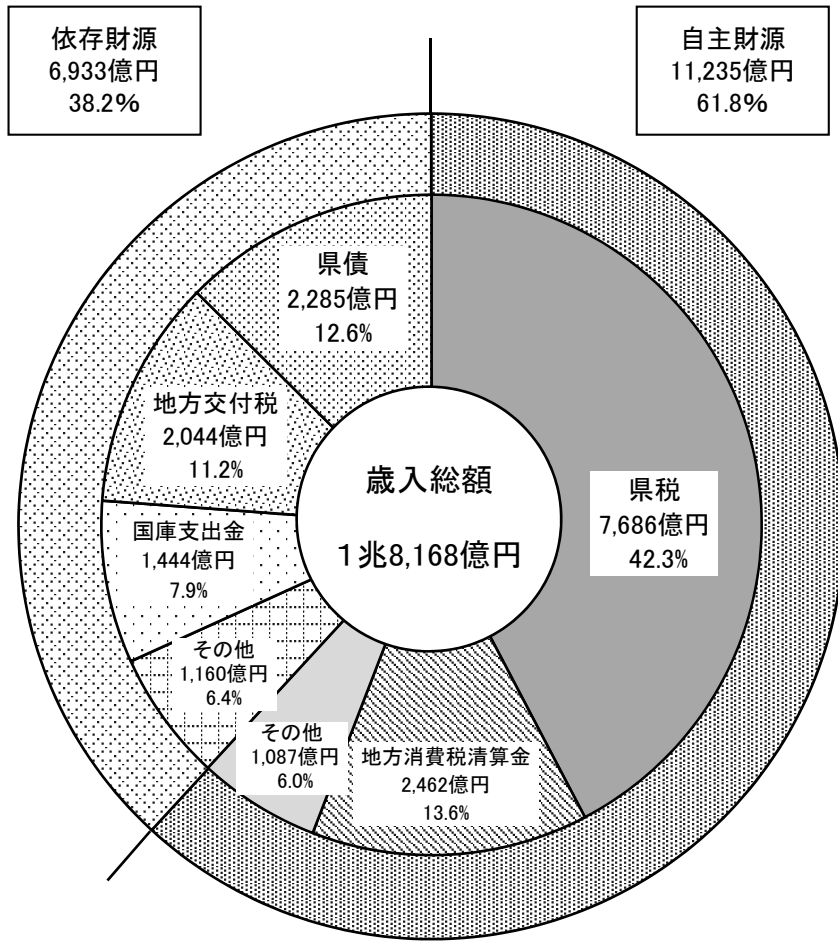
イ 依存財源

・収入済額 6,933億円 [7,216億円] <△283億円 △3.9%>
 ・構成比 38.2% [39.3%]

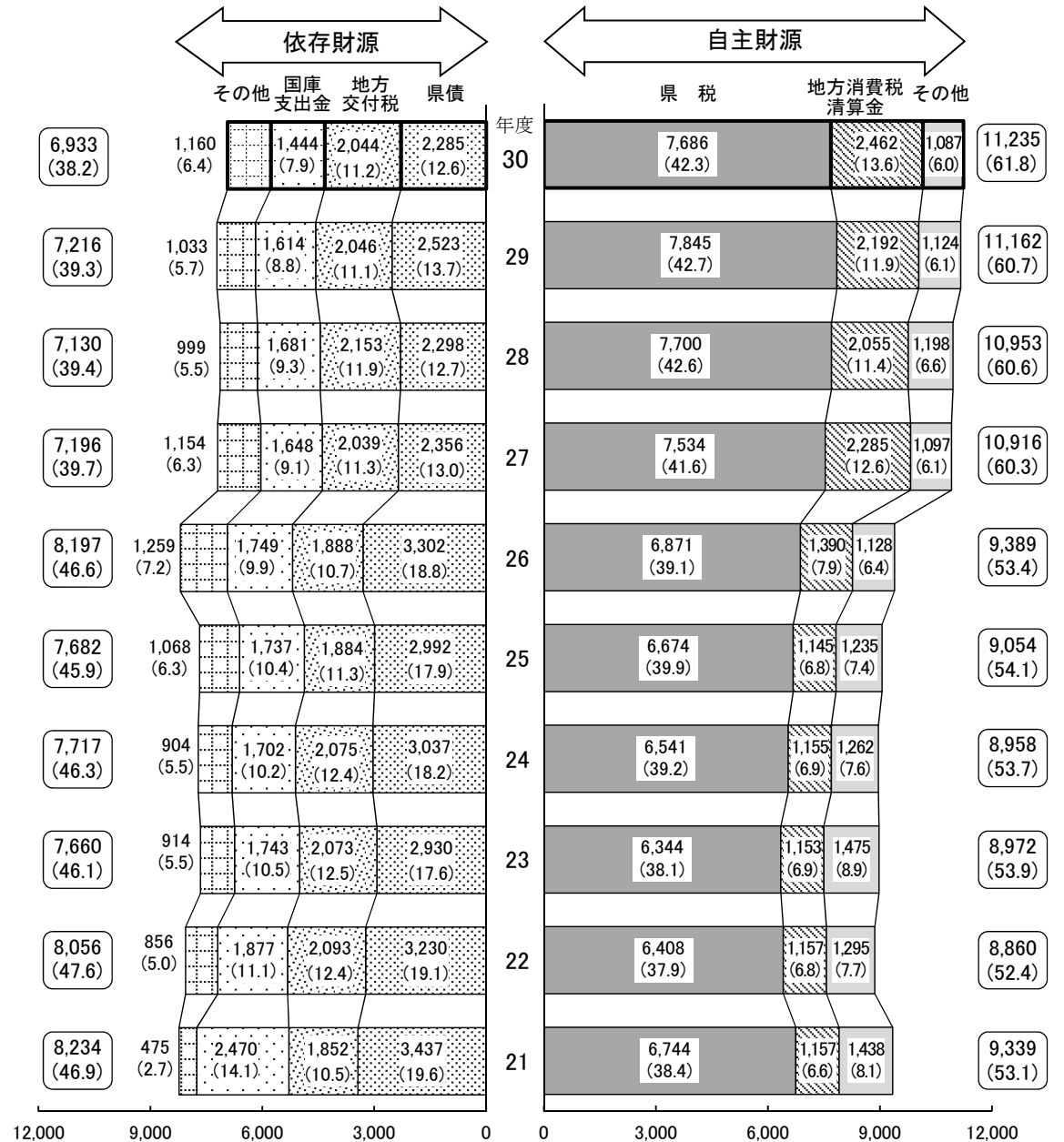
財源別	平成30年度		平成29年度		比較増減	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比	増減額	増減率
自主財源	1,123,527,134,309 ^円	61.8 [%]	1,116,150,936,421 ^円	60.7 [%]	7,376,197,888 ^円	0.7 [%]
県税	768,576,450,950	42.3	784,504,123,665	42.7	△ 15,927,672,715	△ 2.0
個人県民税	291,020,338,580	16.0	318,443,287,065	17.3	△ 27,422,948,485	△ 8.6
法人二税	167,292,249,557	9.2	162,473,805,153	8.8	4,818,444,404	3.0
地方消費税	117,529,586,166	6.5	114,185,439,172	6.2	3,344,146,994	2.9
自動車税	85,758,313,825	4.7	85,208,978,733	4.6	549,335,092	0.6
その他	106,975,962,822	5.9	104,192,613,542	5.7	2,783,349,280	2.7
地方消費税清算金	246,220,710,259	13.6	219,245,985,429	11.9	26,974,724,830	12.3
分担金及び負担金	2,811,751,651	0.2	2,773,831,817	0.2	37,919,834	1.4
使用料及び手数料	28,142,730,575	1.5	28,121,218,092	1.5	21,512,483	0.1
財産収入	16,861,264,686	0.9	8,261,341,059	0.4	8,599,923,627	104.1
寄附金	205,507,031	0.0	113,453,882	0.0	92,053,149	81.1
繰入金	14,066,168,060	0.8	24,979,045,277	1.4	△ 10,912,877,217	△ 43.7
繰越金	8,249,485,146	0.5	8,509,644,536	0.5	△ 260,159,390	△ 3.1
諸収入	38,393,065,951	2.1	39,642,292,664	2.2	△ 1,249,226,713	△ 3.2
依存財源	693,297,082,258	38.2	721,592,334,409	39.3	△ 28,295,252,151	△ 3.9
地方譲与税	110,220,815,000	6.1	97,944,795,000	5.3	12,276,020,000	12.5
地方特例交付金	4,161,719,000	0.2	3,633,550,000	0.2	528,169,000	14.5
地方交付税	204,422,455,000	11.2	204,551,448,000	11.1	△ 128,993,000	△ 0.1
交通安全対策特別交付金	1,631,460,000	0.1	1,764,197,000	0.1	△ 132,737,000	△ 7.5
国庫支出金	144,349,633,258	7.9	161,383,344,409	8.8	△ 17,033,711,151	△ 10.6
県債	228,511,000,000	12.6	252,315,000,000	13.7	△ 23,804,000,000	△ 9.4
合計	1,816,824,216,567	100.0	1,837,743,270,830	100.0	△ 20,919,054,263	△ 1.1

※構成比については、端数処理により財源別とその内訳の計とが合わない場合がある。

財源別歳入の構成と推移



- 自主財源
地方公共団体が自主的に収入できる財源
- 依存財源
国から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入



()内は構成比% 億円

3 歳 出

(1) 款 別 歳 出

ア 予算現額 1兆8,817億円 [1兆8,984億円] <△167億円 △0.9%

イ 支出済額 1兆8,080億円 [1兆8,295億円] <△215億円 △1.2%

ウ 予算現額に対する支出済額の割合 96.1% [96.4%]

エ 翌年度繰越額 473億円 [476億円]

* 繰越件数 97件 [92件]

継続費通次繰越 8件 [8件]

繰越明許費 81件 [72件]

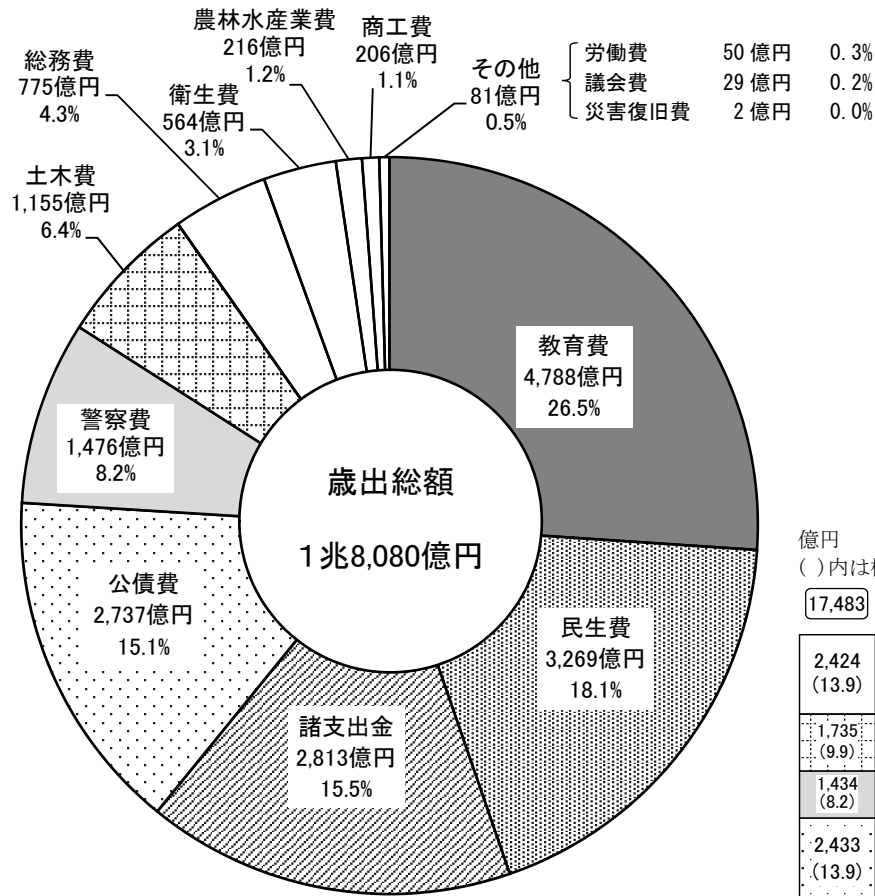
事故繰越し 8件 [12件]

オ 不 用 額 265億円 [213億円]

款	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額				不用額 G(A-B-F)	予算現額 に対する 支出済額 の割合 H(B/A)	支出済 額の対 前年度 増減率 I
			継続費通次繰越 C	繰越明許費 D	事故繰越し E	計 F(C+D+E)			
① 議 会 費	2,966,233,000	2,914,626,817	0	0	0	0	51,606,183	98.3	△ 3.5
② 総 務 費	82,211,672,961	77,465,732,092	347,946,588	148,978,500	143,100,000	640,025,088	4,105,915,781	94.2	0.8
③ 民 生 費	333,747,873,931	326,856,234,445	0	892,071,000	0	892,071,000	5,999,568,486	97.9	△ 4.2
④ 衛 生 費	59,060,282,000	56,401,940,300	0	55,299,000	0	55,299,000	2,603,042,700	95.5	△ 3.5
⑤ 労 働 費	5,407,574,000	4,984,233,592	0	0	0	0	423,340,408	92.2	0.6
⑥ 農 林 水 産 業 費	25,289,680,160	21,630,257,653	0	3,250,365,980	0	3,250,365,980	409,056,527	85.5	3.9
⑦ 商 工 費	21,079,247,000	20,607,349,236	0	0	0	0	471,897,764	97.8	50.7
⑧ 土 木 費	159,894,596,260	115,498,192,497	0	38,547,295,210	560,351,134	39,107,646,344	5,288,757,419	72.2	1.7
⑨ 警 察 費	150,085,596,729	147,647,009,739	1,238,320,368	41,208,000	0	1,279,528,368	1,159,058,622	98.4	0.0
⑩ 教 育 費	485,585,800,722	478,779,644,576	726,345,828	1,226,041,000	146,690,000	2,099,076,828	4,707,079,318	98.6	0.4
⑪ 災 害 復 旧 費	277,137,098	159,466,663	0	0	0	0	117,670,435	57.5	△ 38.4
⑫ 公 債 費	273,715,306,000	273,713,573,670	0	0	0	0	1,732,330	100.0	△ 1.1
⑬ 諸 支 出 金	281,955,232,000	281,293,225,814	0	0	0	0	662,006,186	99.8	△ 4.8
⑭ 予 備 費	463,198,252	0	0	0	0	0	463,198,252	-	-
歳 出 合 計	1,881,739,430,113	1,807,951,487,094	2,312,612,784	44,161,258,690	850,141,134	47,324,012,608	26,463,930,411	96.1	△ 1.2

款別歳出の構成と推移

(単位：百万円・%)



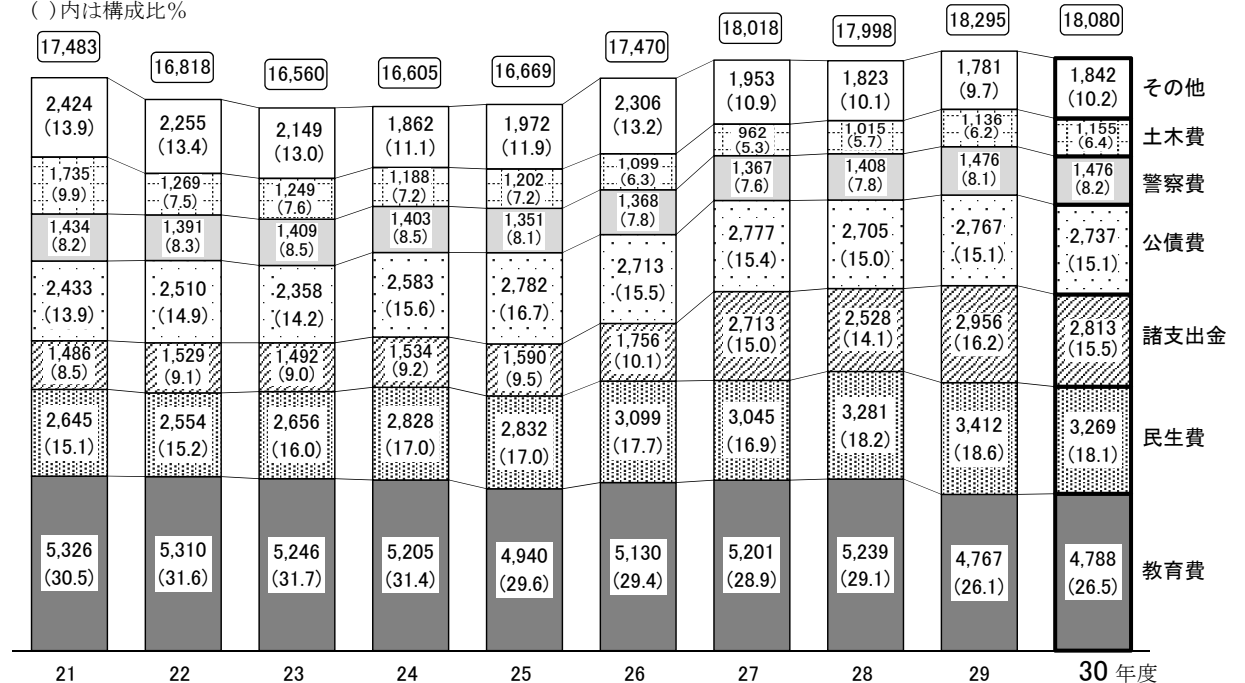
款	平成30年度		平成29年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
議会費	2,915	0.2	3,021	0.2	△ 107	△ 3.5
総務費	77,466	4.3	76,858	4.2	608	0.8
民生費	326,856	18.1	341,217	18.6	△ 14,361	△ 4.2
衛生費	56,402	3.1	58,460	3.2	△ 2,058	△ 3.5
労働費	4,984	0.3	4,955	0.3	29	0.6
農林水産業費	21,630	1.2	20,826	1.1	805	3.9
商工費	20,607	1.1	13,676	0.7	6,931	50.7
土木費	115,498	6.4	113,610	6.2	1,888	1.7
警察費	147,647	8.2	147,598	8.1	49	0.0
教育費	478,780	26.5	476,725	26.1	2,055	0.4
災害復旧費	159	0.0	259	0.0	△ 99	△ 38.4
公債費	273,714	15.1	276,719	15.1	△ 3,006	△ 1.1
諸支出金	281,293	15.5	295,570	16.2	△ 14,277	△ 4.8
歳出合計	1,807,951	100.0	1,829,494	100.0	△ 21,542	△ 1.2

(参考) 県民一人当たりの歳出額 約24万5千円

- ・教育費 約6万5千円
- ・民生費 約4万4千円
- ・諸支出金 約3万8千円
- ・公債費 約3万7千円
- ・警察費 約2万円

(注) 平成31年1月1日現在の埼玉県住民基本台帳人口 (7,377,288人) を基に算出

億円
()内は構成比%



(2) 性質別歳出

ア 義務的経費（人件費、扶助費、公債費）

・支出済額 8,879億円 [8,906億円]
 〈△27億円 △0.3%〉
 ・構成比 49.1% [48.7%]

イ 投資的経費（補助事業、単独事業）

・支出済額 1,464億円 [1,507億円]
 〈△43億円 △2.8%〉
 ・構成比 8.1% [8.2%]

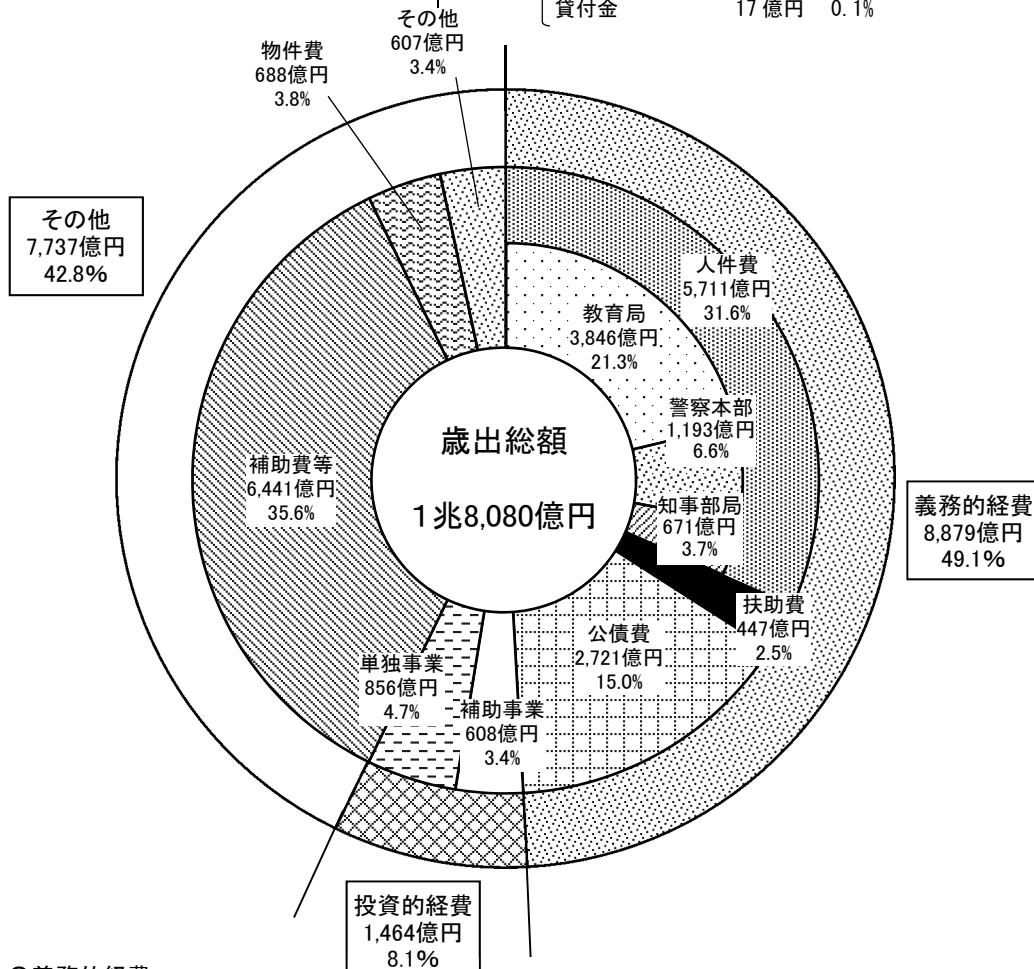
ウ その他（物件費、補助費等、積立金など）

・支出済額 7,737億円 [7,882億円]
 〈△146億円 △1.8%〉
 ・構成比 42.8% [43.1%]

区 分		平成30年度		平成29年度		比較増減		
		支出済額	構成比	支出済額	構成比	増減額	増減率	
義務的経費	人 件 費	571,050,192	31.6	570,227,455	31.2	822,737	0.1	
	扶 助 費	44,728,189	2.5	45,272,707	2.5	△ 544,518	△ 1.2	
	公 債 費	272,106,542	15.0	275,090,529	15.0	△ 2,983,987	△ 1.1	
	計	887,884,923	49.1	890,590,691	48.7	△ 2,705,768	△ 0.3	
投資的経費	補助事業	一 般	60,646,537	3.4	60,942,972	3.3	△ 296,435	△ 0.5
		災 害	162,612	0.0	288,225	0.0	△ 125,613	△ 43.6
		小 計	60,809,149	3.4	61,231,197	3.3	△ 422,048	△ 0.7
	単独事業	一 般	85,594,591	4.7	89,404,201	4.9	△ 3,809,610	△ 4.3
		災 害	6,301	0.0	48,511	0.0	△ 42,210	△ 87.0
		小 計	85,600,892	4.7	89,452,712	4.9	△ 3,851,820	△ 4.3
計	146,410,041	8.1	150,683,909	8.2	△ 4,273,868	△ 2.8		
その他	物 件 費	68,776,745	3.8	65,594,791	3.6	3,181,954	4.9	
	補 助 費 等		644,135,986	35.6	689,712,911	37.7	△ 45,576,925	△ 6.6
		（うち県税交付金）	(284,938,834)	(15.8)	(297,452,090)	(16.3)	(△ 12,513,256)	(△ 4.2)
	積 立 金	11,993,172	0.7	22,345,472	1.2	△ 10,352,300	△ 46.3	
	投 資 及 び 出 資 金	6,141,648	0.3	7,864,581	0.4	△ 1,722,933	△ 21.9	
	貸 付 金	1,692,869	0.1	1,890,604	0.1	△ 197,735	△ 10.5	
	繰 出 金	40,916,103	2.3	810,827	0.1	40,105,276	4,946.2	
計	773,656,523	42.8	788,219,186	43.1	△ 14,562,663	△ 1.8		
合 計	1,807,951,487	100.0	1,829,493,786	100.0	△ 21,542,299	△ 1.2		

性質別歳出の構成と推移

繰出金	409億円	2.3%
積立金	120億円	0.7%
投資及び出資金	61億円	0.3%
貸付金	17億円	0.1%



○義務的経費

義務的・非弾力的な性格の強い経費

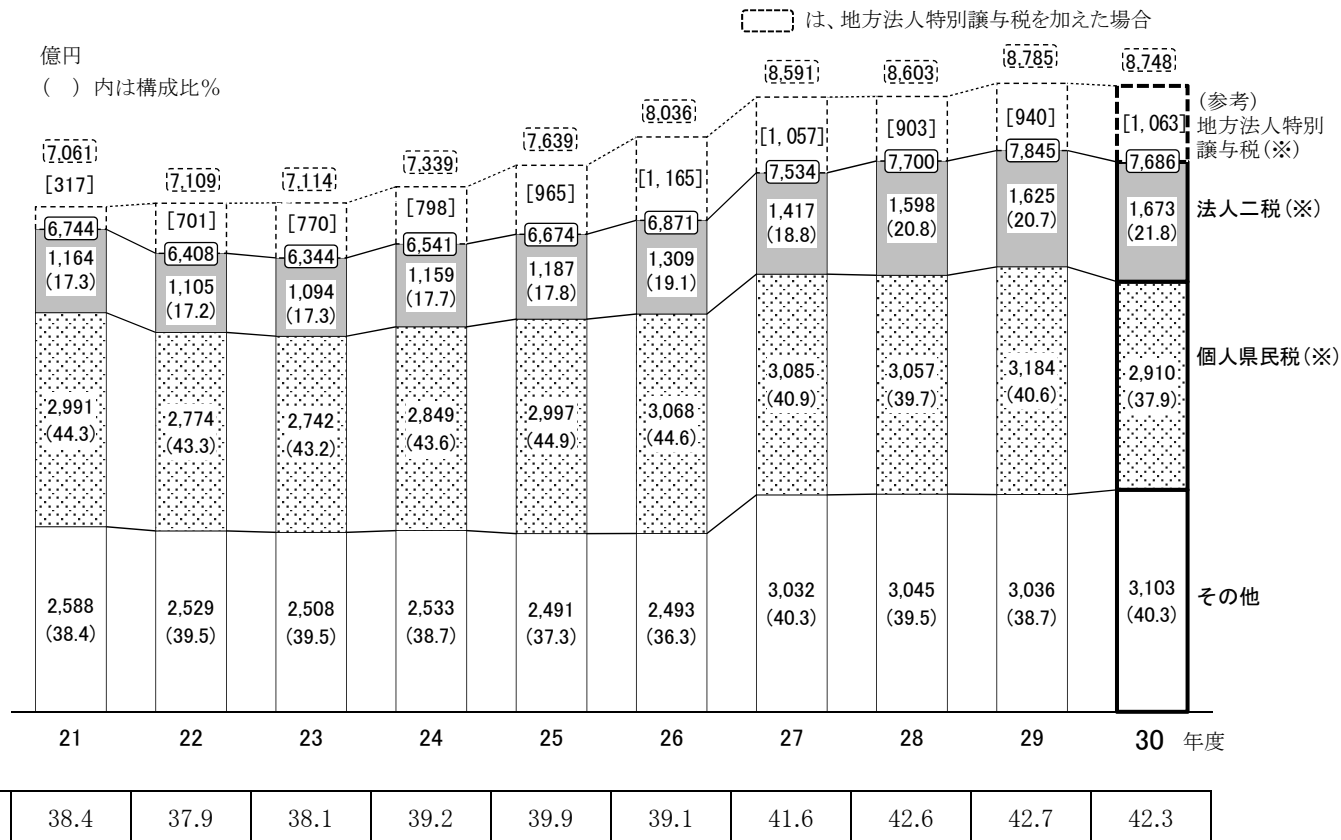
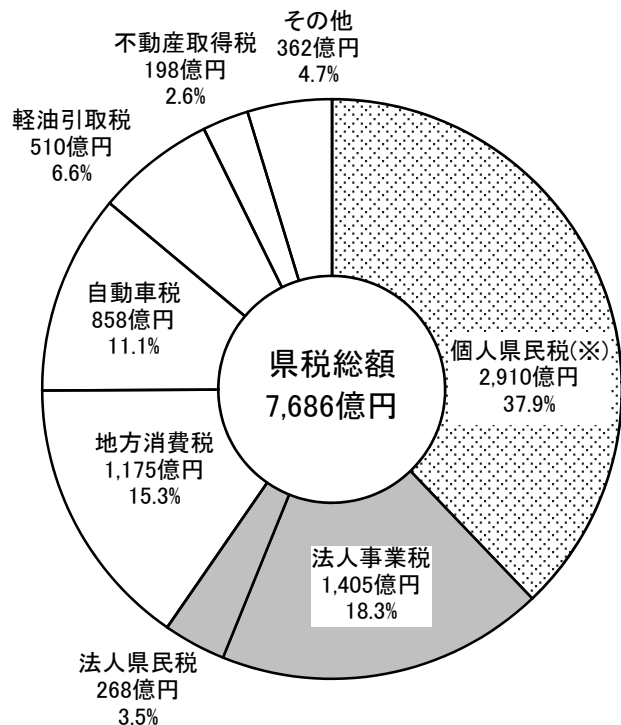
○投資的経費

支出の効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費
 ・補助事業…国から補助を受けて実施する普通建設事業、災害復旧事業及び失業対策事業
 ・単独事業…国からの補助を受けずに県が独自の経費で任意に実施する事業

年度	義務的経費			投資的経費 (補助事業・単独事業)	その他	合計
	人件費	扶助費	公債費			
30	5,711 (31.6)	447 (2.5)	2,721 (15.0)	1,464 (8.1)	7,737 (42.8)	18,080
29	5,702 (31.2)	453 (2.5)	2,751 (15.0)	1,507 (8.2)	7,882 (43.1)	18,295
28	6,150 (34.2)	434 (2.4)	2,688 (14.9)	1,404 (7.8)	7,322 (40.7)	17,998
27	6,131 (34.0)	416 (2.3)	2,761 (15.3)	1,334 (7.4)	7,376 (41.0)	18,018
26	6,129 (35.1)	396 (2.3)	2,697 (15.4)	1,635 (9.3)	6,612 (37.9)	17,470
25	5,927 (35.5)	381 (2.3)	2,767 (16.6)	1,667 (10.0)	5,927 (35.6)	16,669
24	6,257 (37.7)	381 (2.3)	2,570 (15.5)	1,574 (9.4)	5,823 (35.1)	16,605
23	6,390 (38.6)	389 (2.4)	2,345 (14.2)	1,592 (9.6)	5,844 (35.2)	16,560
22	6,439 (38.3)	370 (2.2)	2,495 (14.8)	1,613 (9.6)	5,900 (35.1)	16,818
21	6,508 (37.2)	335 (1.9)	2,417 (13.8)	1,884 (10.8)	6,339 (36.3)	17,483

()内は構成比%

(参考) 1 県税収入の構成と推移



※個人県民税：均等割・所得割、配当割、株式等譲渡所得割 ※法人二税：法人県民税、法人事業税

※地方法人特別譲与税…地域間で偏在性の小さい地方税体系が構築されるまでの暫定措置として、法人事業税(県税)の一部が地方法人特別税(国税)に分離され、国から都道府県に譲与される。

○平成30年度県税の状況

【収入済額】

7,686億円 [7,845億円] <△159億円 △2.0%>

- 個人県民税(均等割・所得割)は、さいたま市への税源移譲などにより、226億円の減収となった。
- 法人事業税は、製造業及び建設業が好調だったことにより、40億円の増収となった。

【県税の一般会計に占める割合】

42.3% [42.7%] <△0.4P>

【納税率】

県税合計 98.2% [97.8%] <+0.4P>

- ※8年連続アップし、税務統計上(昭和29年度以降)で最高の記録を3年連続更新
- うち 個人県民税(均等割・所得割) 95.7% [95.1%] <+0.6P>
- ※7年連続アップし、税務統計上(昭和29年度以降)で最高の記録を2年連続更新
- 上記以外の税目 99.6% [99.6%] <±0.0P>
- ※税務統計上(昭和29年度以降)で最高の記録維持

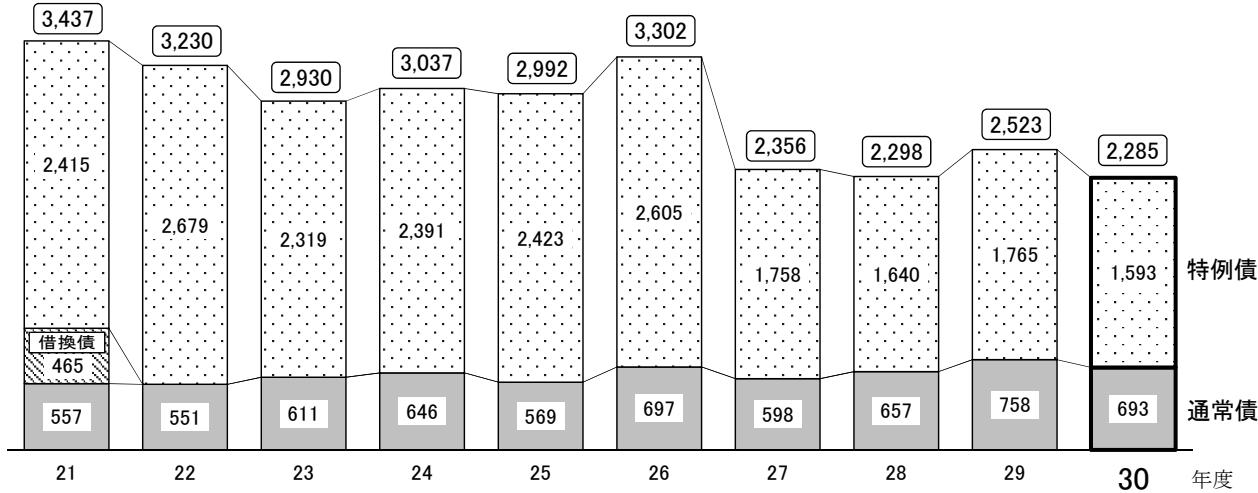
【収入未済額】

県税合計 121億円 [149億円] <△27億円 △18.5%>

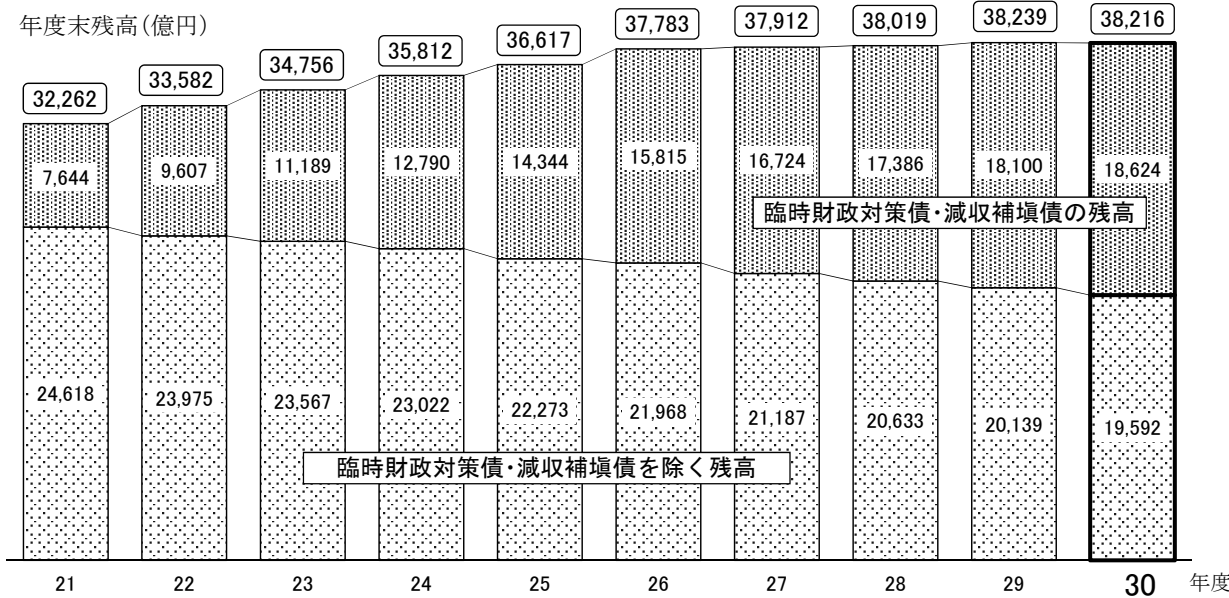
- うち 個人県民税(均等割・所得割) 104億円 [131億円] <△27億円 △20.7%>
- 上記以外の税目 17億円 [17億円] <±0億円 △1.8%>

(参考) 2 県債発行額及び年度末残高の推移 (一般会計)

発行額(億円)



年度末残高(億円)



県民一人当たりの県債残高(単位:万円)

45.3	47.0	48.6	49.2	50.2	51.7	51.8	51.8	51.9	51.8
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

○平成30年度県債の状況

【年度発行額】

全体 2,285億円 [2,523億円] <△238億円 △9.4%
 うち臨時財政対策債等の特例債
 1,593億円 [1,765億円] <△173億円 △9.8%

【年度末残高】

全体 3兆8,216億円 [3兆8,239億円] <△23億円 △0.1%
 うち臨時財政対策債・減収補填債を除いた県でコントロールできる県債
 1兆9,592億円 [2兆139億円] <△547億円 △2.7%
 ※臨時財政対策債・減収補填債は元利償還金の多くが、後年度、交付税措置されることとなっている。

【県民一人当たりの県債残高】

約51万8千円
 (注) 平成31年1月1日現在の埼玉県住民基本台帳人口
 (7,377,288人)を基に算出

○主な特例債

【臨時財政対策債】

地方一般財源の不足(地方交付税の減額など)に対処するため発行される地方債。(地方交付税として交付されてきた資金の一部を臨時財政対策債に振替)

【減収補填債】

地方税収が標準税収入額を下回る場合に、その減収を補填するために発行される地方債。

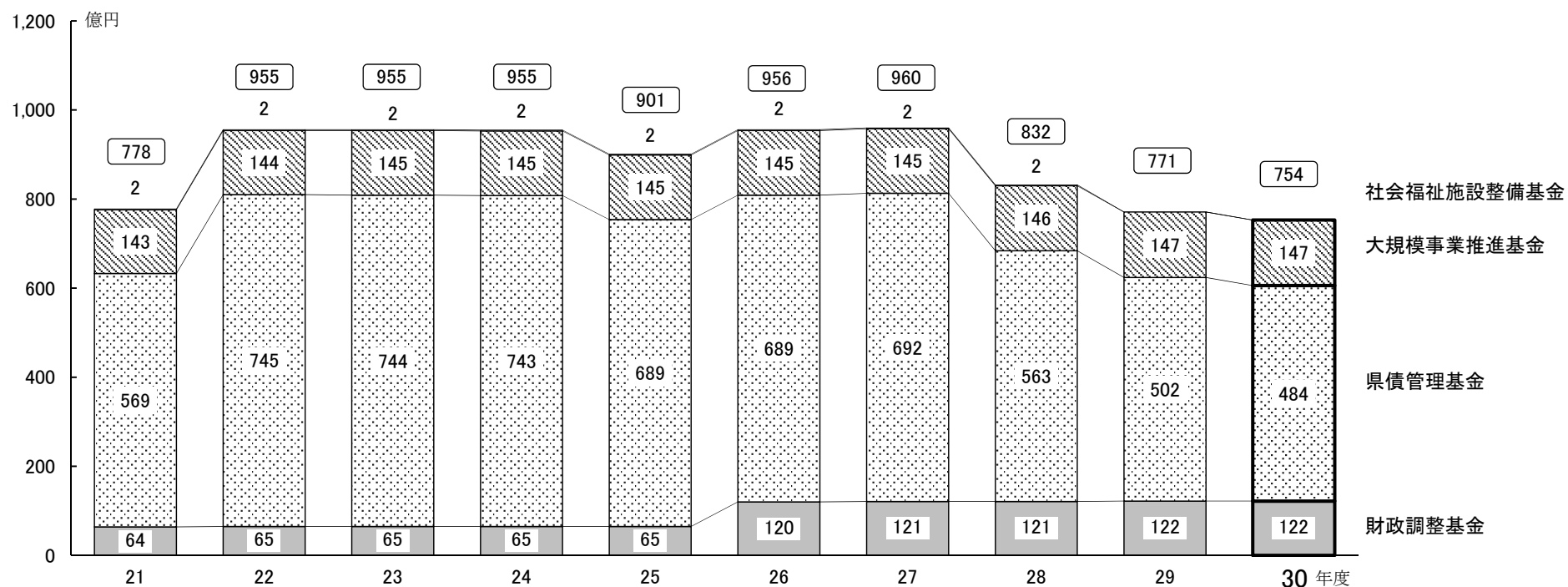
【財源対策債】

地方財政対策における地方財源不足額を補填するために発行される地方債。(事業費に対する起債可能な割合を引き上げることにより財源を確保)

【行政改革推進債】

財政の健全化に取り組む団体について、行政改革の取組により、将来の財政負担の軽減が見込まれる範囲内で発行される地方債。交付税措置なし。

(参考) 3 財源調整のための基金の年度末残高の推移



(注) 県債管理基金には、満期一括償還方式による県債の積立額は含んでいない。
 大規模事業推進基金には、地域活性化・公共投資臨時交付金及びさいたまスーパーアリーナの管理に関する年度別協定書に基づく負担金の積立額は含んでいない。
 社会福祉施設整備基金は、平成28年度末で廃止となった。

○財源調整のための基金

【財政調整基金】

地方財政法の規定に基づき、年度間における財源の調整を行い、県財政の健全な運営に役立てるため設置

【県債管理基金】

県債の償還及び県債の適正な管理に必要な財源を確保し、将来にわたる財政の健全な運営に役立てるため設置

【大規模事業推進基金】

公共交通機関、公共施設、公用施設の大規模な事業の円滑な推進に要する経費の財源に充てるため設置

【社会福祉施設整備基金】

社会福祉事業に関する施設を総合的かつ計画的に整備するために要する経費の財源に充てるため設置（平成28年度末廃止）

第2 特別会計

1 収支状況

会 計	予算現額 A	歳入総額 B	歳出総額 C	歳入歳出 差引額 D (B-C)	翌年度へ繰り 越すべき財源 E	実質収支額 F (D-E)	前年度 実質収支額 G	単年度収支額 H (F-G)	内 容
① 埼玉県公債費特別会計	567,012,648,000	567,012,641,506	567,012,641,506	0	0	0	0	0	満期一括償還方式の県債の償還事務を実施。そのための基金積立、償還、借換を行った。
② 埼玉県証紙特別会計	19,116,657,000	18,281,726,149	17,028,487,712	1,253,238,437	0	1,253,238,437	1,243,752,142	9,486,295	収入証紙及び納税証紙の売りさばき事務を行い、一般会計への繰出しを行った。
③ 埼玉県市町村振興事業特別会計	13,036,376,000	12,805,136,839	12,805,136,839	0	0	0	0	0	市町村への総合的な財政支援や市町村振興事業の運営のため、「ふるさと創造資金」の交付、「ふるさと創造貸付金」の貸付けを行った。
④ 埼玉県災害救助事業特別会計	779,497,000	174,606,736	174,606,736	0	0	0	0	0	災害救助法による救助が実施された場合に備え、救助費をあらかじめ計上。災害救助基金の運用益の積立などを行った。
⑤ 埼玉県母子父子寡婦福祉資金特別会計	803,010,000	1,072,525,705	618,504,057	454,021,648	0	454,021,648	515,208,387	△ 61,186,739	母子及び父子家庭の親並びに寡婦の経済的自立や扶養されている子の福祉増進のため、修学資金、就学支度資金等の貸付けを行った。
⑥ 埼玉県国民健康保険事業特別会計	628,984,273,000	630,870,161,960	620,431,412,616	10,438,749,344	0	10,438,749,344	—	10,438,749,344	市町村が負担する保険給付に要する費用等に充てるため、保険給付費等交付金の交付等を行った。
⑦ 埼玉県中小企業高度化資金特別会計	251,873,000	248,497,226	146,497,226	102,000,000	0	102,000,000	102,000,000	0	中小企業者が共同して行う事業に対し、中小企業基盤整備機構を通じて資金の貸付けを行った。
⑧ 埼玉県就農支援資金貸付事業特別会計	20,408,000	158,876,380	20,081,427	138,794,953	0	138,794,953	124,534,954	14,259,999	新規就農を促進するため、農業経営をする際に必要な施設・機械等の購入に要する資金の貸付事業を行った。
⑨ 埼玉県林業・木材産業改善資金特別会計	20,660,000	76,271,388	3,031,220	73,240,168	0	73,240,168	66,998,566	6,241,602	林業従事者等が経営改善を図るための設備の導入等に要する資金の貸付事業を行った。
⑩ 本多静六博士育英事業特別会計	45,945,000	59,347,275	35,464,373	23,882,902	0	23,882,902	8,868,088	15,014,814	寄附による県有林からの収入で創設した基金をもとに、経済的に就学が困難な者に対する奨学金貸付事業を行った。
⑪ 埼玉県用地事業特別会計	964,799,000	963,510,879	932,133,278	31,377,601	31,146,000	231,601	516,913	△ 285,312	公共用地先行取得を行う事業で、公共・公用施設の整備に必要な用地の取得及び処分を行った。
⑫ 埼玉県県営住宅事業特別会計	14,593,554,764	11,792,896,113	11,437,450,775	355,445,338	173,779,695	181,665,643	311,650,198	△ 129,984,555	県営住宅の管理及び建設を行う事業で、住宅使用料等の受入れ、建て替えや管理を行った。
⑬ 埼玉県高等学校等奨学金事業特別会計	595,596,000	572,172,419	564,051,346	8,121,073	0	8,121,073	7,211,118	909,955	奨学生からの返還金を基金に積立て、経済的に修学が困難な者に対する奨学金貸付事業を行った。
⑭ 埼玉県公営競技事業特別会計	31,728,488,000	31,326,651,639	28,049,354,405	3,277,297,234	0	3,277,297,234	3,201,531,316	75,765,918	公営競技事業(競輪事業の開催、浦和競馬組合への県有財産(土地)貸付等)の運営を行った。
合 計	1,277,953,784,764	1,275,415,022,214	1,259,258,853,516	16,156,168,698	204,925,695	15,951,243,003	5,582,271,682	10,368,971,321	

2 歳 入

会 計	予 算 現 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	不 納 欠 損 額 D	収 入 未 済 額 E (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較 F (C-A)	予 算 現 額 に 対 する 収 入 済 額 の 割 合 G (C/A)
	円	円	円	円	円	円	%
① 埼 玉 県 公 債 費 特 別 会 計	567,012,648,000	567,012,641,506	567,012,641,506	0	0	△ 6,494	100.0
② 埼 玉 県 証 紙 特 別 会 計	19,116,657,000	18,281,726,149	18,281,726,149	0	0	△ 834,930,851	95.6
③ 埼 玉 県 市 町 村 振 興 事 業 特 別 会 計	13,036,376,000	12,805,136,839	12,805,136,839	0	0	△ 231,239,161	98.2
④ 埼 玉 県 災 害 救 助 事 業 特 別 会 計	779,497,000	174,606,736	174,606,736	0	0	△ 604,890,264	22.4
⑤ 埼 玉 県 母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 特 別 会 計	803,010,000	1,385,553,680	1,072,525,705	3,116,200	309,911,775	269,515,705	133.6
⑥ 埼 玉 県 国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	628,984,273,000	630,870,161,960	630,870,161,960	0	0	1,885,888,960	100.3
⑦ 埼 玉 県 中 小 企 業 高 度 化 資 金 特 別 会 計	251,873,000	248,497,226	248,497,226	0	0	△ 3,375,774	98.7
⑧ 埼 玉 県 就 農 支 援 資 金 貸 付 事 業 特 別 会 計	20,408,000	170,044,380	158,876,380	0	11,168,000	138,468,380	778.5
⑨ 埼 玉 県 林 業 ・ 木 材 産 業 改 善 資 金 特 別 会 計	20,660,000	80,390,769	76,271,388	0	4,119,381	55,611,388	369.2
⑩ 本 多 静 六 博 士 育 英 事 業 特 別 会 計	45,945,000	60,099,771	59,347,275	0	752,496	13,402,275	129.2
⑪ 埼 玉 県 用 地 事 業 特 別 会 計	964,799,000	963,510,879	963,510,879	0	0	△ 1,288,121	99.9
⑫ 埼 玉 県 県 営 住 宅 事 業 特 別 会 計	14,593,554,764	11,868,786,172	11,792,896,113	1,112,765	74,777,294	△ 2,800,658,651	80.8
⑬ 埼 玉 県 高 等 学 校 等 奨 学 金 事 業 特 別 会 計	595,596,000	618,818,311	572,172,419	0	46,645,892	△ 23,423,581	96.1
⑭ 埼 玉 県 公 営 競 技 事 業 特 別 会 計	31,728,488,000	31,326,651,639	31,326,651,639	0	0	△ 401,836,361	98.7
合 計	1,277,953,784,764	1,275,866,626,017	1,275,415,022,214	4,228,965	447,374,838	△ 2,538,762,550	99.8

3 歳 出

会 計	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額				不用額 G (A-B-F)	予算現額に 対する支出 済額の割合 H (B/A)
			継続費 繰越 C	繰越明許費 D	事故繰越し E	計 F (C+D+E)		
① 埼玉県公債費特別会計	567,012,648,000	567,012,641,506	0	0	0	0	6,494	100.0
② 埼玉県証紙特別会計	19,116,657,000	17,028,487,712	0	0	0	0	2,088,169,288	89.1
③ 埼玉県市町村振興 事業特別会計	13,036,376,000	12,805,136,839	0	0	0	0	231,239,161	98.2
④ 埼玉県災害救助 事業特別会計	779,497,000	174,606,736	0	0	0	0	604,890,264	22.4
⑤ 埼玉県母子父子寡婦 福祉資金特別会計	803,010,000	618,504,057	0	0	0	0	184,505,943	77.0
⑥ 埼玉県国民健康保険 事業特別会計	628,984,273,000	620,431,412,616	0	0	0	0	8,552,860,384	98.6
⑦ 埼玉県中小企業 高度化資金特別会計	251,873,000	146,497,226	0	0	0	0	105,375,774	58.2
⑧ 埼玉県就農支援資金 貸付事業特別会計	20,408,000	20,081,427	0	0	0	0	326,573	98.4
⑨ 埼玉県林業・木材産業 改善資金特別会計	20,660,000	3,031,220	0	0	0	0	17,628,780	14.7
⑩ 本多静六博士育英 事業特別会計	45,945,000	35,464,373	0	0	0	0	10,480,627	77.2
⑪ 埼玉県用地事業特別会計	964,799,000	932,133,278	0	31,146,000	0	31,146,000	1,519,722	96.6
⑫ 埼玉県県営住宅 事業特別会計	14,593,554,764	11,437,450,775	3,002,690,695	0	0	3,002,690,695	153,413,294	78.4
⑬ 埼玉県高等学校等奨学金 事業特別会計	595,596,000	564,051,346	0	0	0	0	31,544,654	94.7
⑭ 埼玉県公営競技 事業特別会計	31,728,488,000	28,049,354,405	0	0	0	0	3,679,133,595	88.4
合 計	1,277,953,784,764	1,259,258,853,516	3,002,690,695	31,146,000	0	3,033,836,695	15,661,094,553	98.5

第3 財 産

区 分		平成30年度末現在高	平成29年度末現在高	比較増減高	
公 有 財 産	土 地	69,628,375.12 m ²	70,151,818.05 m ²	△ 523,442.93 m ²	
	建 物	6,144,910.35 m ²	6,141,317.81 m ²	3,592.54 m ²	
	山 林	面 積	9,082.51 ha	9,082.51 ha	0 ha
		立木の推定蓄積量	754,763.26 m ³	754,763.26 m ³	0 m ³
	動 産	3 件	3 件	0 件	
	物 権	56,150,151.56 m ²	56,150,151.56 m ²	0 m ²	
	無 体 財 産 権	78 件	75 件	3 件	
	有 価 証 券	288,500 千円	288,500 千円	0 千円	
	出 資 に よ る 権 利	188,475,596 千円	188,360,330 千円	115,266 千円	
物 品		11,074 件	10,879 件	195 件	
債 権		73,437,121 千円	78,361,180 千円	△ 4,924,059 千円	
基 金	動 産	1 件	0 件	1 件	
	有 価 証 券	609,807,480 千円	586,755,631 千円	23,051,849 千円	
	債 権	51,136,276 千円	50,838,508 千円	297,768 千円	
	現 金	375,747,757 千円	371,200,853 千円	4,546,904 千円	